

◎ 産業部長（大西治夫君）

商店街活性化事業計画の進捗状況についての御質問にお答えをいたします。

松任地域の千代尼通り商店街では、ジョイモール跡地が大きな懸案であったことから、再開発を含めた事業計画策定の準備を進めてきましたが、資金面での課題が解決できず、昨年末に再開発を断念いたしました。したがって、計画の事業化を支援する庁内プロジェクトチームについては、設置をいたしておりません。

その後、商工会議所が主体となり、地権者を初め関係者の努力により、民間事業者の手による再開発という決着を見ることができました。今後、民間事業者も加わって、にぎわいのある商店街の再生に向けて事業計画の策定を見据えた活動の指針となるビジョンを県のアドバイスを受けながらまとめることといたしております。また、美川、鶴来地域の商店街では、計画策定の必要を認識しているものの、意思決定には至っていない状況であります。

次に、地域商店街の活性化計画への取り組みにつきましては、店舗の魅力向上はもとより、防犯・防災や地域コミュニティーの担い手としての役割が求められていると認識をしております。地元商店街のにぎわいづくりへの努力に対し、引き続きできる限りの支援を講じてまいりたいと考えております。